

豊田PCB廃棄物処理事業だより(No.99)

1. 豊田PCB廃棄物処理施設の運転状況について

豊田PCB廃棄物処理施設(豊田施設)の6月の処理実績は下表のとおりです。

6月13日(水)名古屋市内、小牧市内の少量保管者から、コンデンサ機器24台とドラム缶(200L)3本を受け入れました。この日も定刻通り、計4回の搬入があり、その都度収集運搬車の誘導と荷降ろし、機器の点検を実施し、当施設に一時保管いたしました。

今後も安全第一でPCB廃棄物処理作業に取り組んでまいります。



受け入れの様子

24年6月の操業実績

種 別		受入台数	ライン投入台数
コンデンサ類		444 台	505 台
トランス類	大 型	4 台	4 台
	小 型	20 台	24 台
	車 載 型	3 台	3 台
廃PCB等		11 個	11 個
保管容器		1 個	1 個

※ 受入後、一時保管してから計画的に処理ラインに投入するため、受入台数とライン投入台数に差が生じます。



搬入されたコンデンサの点検の様子

2. PCB廃棄物の7月の受入計画について

24年7月の受入計画(予定)

種 別		受入台数
コンデンサ類		562 台
トランス類	大 型	5 台
	小 型	30 台
	車 載 型	3 台
廃PCB等		16 個
保管容器		2 個

7月のPCB廃棄物の受入計画は、左表のとおりです。コンデンサ類は、豊田市内の事業者から8台、愛知県内から196台、岐阜県内から12台、静岡県内から345台、三重県内から1台を受け入れる予定です。

大型・小型トランス類は、愛知県内から2台、静岡県内から8台、三重県内から25台、車載型トランスは静岡県内から3台を受け入れる予定です。また、ドラム缶に入っているPCB油(廃PCB等)は、三重県内から16個、保管容器は、豊田市内から2個を受け入れる予定です。

3. 少量保管事業者に対する説明会の開催について

弊社では、処理対象であるPCB廃棄物(コンデンサ、トランス等)の少量保管事業者を対象に、各地で『PCB廃棄物処理説明会』を開催しています。

6月20、21日に岐阜県多治見市・土岐市・瑞浪市を対象に説明会を開催し、合わせて101社の事業者の方々にご出席いただきました。説明会では、平成24年12月～平成25年2月の重点搬入期間に向けて、受入までに進めていただく契約諸手続き、事業者間の積合せ(混載)運搬等の説明を行いました。

今後も計画的に少量保管事業者向けの説明会を開催し、少量保管物にも配慮したPCB廃棄物の処理を継続してまいります。



6/21 多治見市他少量保管事業者説明会の様子

4. 安全セミナー開催について

豊田再生計画に基づき、昨年度に引き続き、今年度もJESCO及び運転会社の全社員を対象に安全セミナーを実施しています。

平成24年度第3回(6月度)は、6月21日及び27日に開催しました。

テーマは「過去の事故事例 その2 他社の事故事例」と題して、PCB処理施設以外のS社の転落事故や挟まれ・巻き込まれ等の事故について、事故の内容、その原因についての説明がありました。これらの事故の防止対策として、①決められた事は守る、②計画にない事はしない、③同時に2つのことはしない、④作業前は必ずKY(危険予知)を行う等が挙げられており、トラブルの状況は違うにしても、豊田施設においても当てはまる事は多く、このような事故が起きないように肝に銘じました。



第3回安全セミナーの様子

5. 産業医による健康講話の実施について



産業医による講話の様子

豊田施設では社員の健康管理の一環として、産業医による健康講話を実施しています。本年度第1回目を「熱中症対策について」と題して6月26日に実施しました。

毎年、梅雨明けの時期になると日差しが強くなり、急激な環境温度の変化に身体が対応しきれず、熱中症が発生します。昨年度も愛知県で1人死亡しています。

これら熱中症を防ぐためには、熱中症に対する十分な知識を持つことが重要であるということで、①熱中症とは、②熱中症を防ぐには、③熱中症が起こった時の救急措置等について説明をしていただきました。

また、リスク予防のために「WBGT」(熱中症予防のためのひとつの指標・暑さ指数)を活用することも有効であるとのことでした。

豊田施設には、温度が高くなるエリアなど、熱中症の発生に注意しなければならない場所がいくつかあります。この講話を参考として、JESCO及び運転会社の社員や入構中の工事作業員が熱中症にかからないよう、作業環境と安全に注意をはらって作業を致します。

6. 施設見学について



見学の様子

豊田市民の皆様をはじめ、行政、市議会議員、保管事業者等多くの方々に豊田施設を見学いただき、PCB廃棄物の処理概要等について理解を深めていただいております。

平成24年度第1四半期は下表のとおり12団体、40名の皆様にご見学いただきました。

24年度第1四半期の施設見学者数

	4月	5月	6月	計
団体数	5団体	2団体	5団体	12団体
見学者数	18名	7名	15名	40名

豊田施設では施設見学をお待ちしております。ご希望の方は下記ホームページをご参照のうえ、0565-25-3110までお問い合わせくださいますようお願いいたします。

【施設見学に関するアドレス】 <http://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/facility/tour.html>

問い合わせ先

日本環境安全事業株式会社(JESCO) 豊田事業所 0565-25-3110

【豊田事業HP】 <http://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/index.html>